

平成17年 6月定例会



指令センターI型を設置する市消防本部

安全・安心な町づくり目指し

高機能消防指令センター I型設置請負契約に同意

市消防本部に高機能消防指令センターI型を設置する工事を、1億7,325万円で西日本電信電話株式会社(広島市中区基町)と

請負契約することに同意しました。工期は、来年2月28日まで。同センターは、先進技術を生かしたコンピュータシステムで、119番受信直後から通報場所の確認及び災害地への自動指令、出動部隊の自動編成、災害活動支

可決した主な議案

高機能消防指令センター I型設置請負契約に同意

援など迅速、的確な対応が図られ、被害の軽減、救命率の向上につながるものと期待されます。

市過疎地域自立促進計画を策定

前期計画(平成12～16年度)で講じてきた施策と成果を踏まえ、今後の過疎対策として重点的に取り組む必要がある施策を実現するための後期計画(平成17～21年度)を策定するもので、この計画実施のための事業に対して、国から必要な財源措置が講じられます。

条例の制定

◎市農業委員会の選挙による委員の定数条例
市農業委員会の選挙による委員の定数を、本条例施行後最初に行われる一般選挙から29人と定め



多くの市民が傍聴する中で開かれた6月定例会

平成17年第4回定例会は、6月24日に召集され、7月1日までの8日間の会期で開かれました。

高機能消防指令センターI型設置工事請負契約の締結同意案や合併前の平成16年度旧4町の歳入歳出決算の認定などの議案、専決処分報告と承認、意見書案などの審議を行いました。

また、一般質問では、26人の議員が当面する行政課題についてたずねました。

※ 議事経過 ※

初日の6月24日には、開会に先立ち、4月1日に死去された沖井修典議員と和田敏市議員のめい福を祈り、黙とうをさげました。

続いて、市長の市政報告及び議長報告があつ

た後、翌25日の2日間にわたって26人の議員が一般質問を行い、市政全般について市当局の考えをたずねました。

6月27日には、専決処分の報告及び承認7件、契約同意案や条例の一部改正案、平成17年度補正予算案など10議案について審議を行い、いずれも原案どおり可決しました。

次に、平成16年度の旧4町及び江能広域事務組

合、4町合併協議会の各歳入歳出決算の認定に関する41議案が一括上程され、市長の提案説明、加藤隆光監査委員の監査報告の後、本件は全議員51名の委員で構成する決算審査特別委員会を設置し、これに付託し、閉会中の継続審査にすることにしました。

最後に、議員発議による意見書案6件を可決し、散会しました。

16年度旧町決算の認定 特別委で閉会中の継続審査

平成16年11月合併に伴い平成16年4月から10月

までの合併前の江田島町、能美町、沖美町、大柿町、

和田議員ご逝去



本市市議会議員和田敏氏(55歳)が、5月28日ご逝去されました。平成7年4月江田島町議会議員選挙に初当選。以来3期連続当選され、その間住民福祉の向上と本市の発展のために尽くされました。ここに在りし日のお人柄をしのび、故人のごめい福をお祈りいたします。

江能広域事務組合及び江田島町・能美町・沖美町・大柿町合併協議会関係の歳入歳出決算の認定については、全議員51名の委員で構成する決算審査特別委員会を設置し、これに付託し、閉会中の継続審査とすることに決定しました。

【決算審査特別委員会】
○委員長 扇谷 照義
○副委員長 川野 保

条例の一部改正

◎市長の附属機関の設置に関する条例
市長の諮問に応じ、公共事業の効率性及び実施過程の透明性の確保に関する事項を調査審議する事業評価監視委員会を設置しました。

発議



◎市水産業振興施設設置及び管理条例
能美町鹿川港の荷揚施設及び漁船係留施設が完成したので追加しました。

◎市水産交流施設設置及び管理条例
広島県から大柿町長浜海岸の海浜施設(ビーチハウス)が無償譲渡されたことに伴い追加しました。

主なものは、介護保険法の一部改正に伴う介護保険事務処理システムの改修経費です。

◎地方議会制度の充実強化に関する意見書

◎地方六団体改革案の早期実現に関する意見書

◎「骨太方針2005」において住民本位の地方財政を確立し、自治体の契約・事業で地域に失業者を作らないための意見書

◎地方の道路整備の促進に関する意見書

◎米軍岩国基地への厚木基地機能移転に反対する意見書

17年度補正予算 (第1号)

【一般会計】
9,403万1千円追加し、187億1,103万1千円としました。

主なものは、県補助事業の採択に伴う農道及び林道の工事関係経費です。

【介護保険特別会計】
407万4千円追加し、29億157万4千円としました。